

■再編の方向性(再編方針)の検討の例【近隣センター(体育館を除く)】■

【基本方針編で整理した内容】

○施設類型別の縮減率(削減目安)：

-5.60%

○ポートフォリオ分析結果に基づく方向性

A 品質:高 供給:財務:高	基本的には現状のまま運営。場合によって集約化・複合化の受け入れ先。
B 品質:低 供給:財務:高	改修又は建替えを行い、現状のまま運営。又は、他施設への機能移転を検討。
C 品質:高 供給:財務:低	転用や集約化・複合化の受け入れ先
D 品質:低 供給:財務:低	集約化・複合化・転用や総量縮減を優先的に検討

○類型別の方針：「コミュニティエリアごとに一つの施設を維持していきます。」

【再編の方向性(再編方針)の検討】

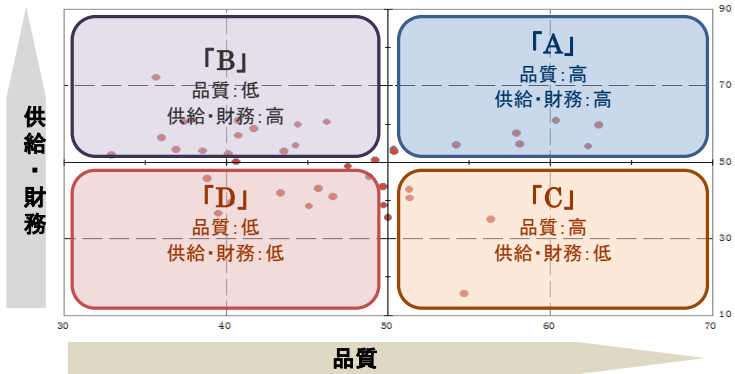
	コミュニティエリア	面積(㎡)	ポートフォ リオ分析 (品質・供 給)	ポートフォ リオ分析 (品質・財 務)	類型別方針 (コミュニティエ リアごとに一つの 施設を維持)	耐用年数 到達年度 (期)	方針案(現時点) ※今後40年間における施設管理の方向性	方針案の考え方	縮減面積 (㎡)	転用面積 (㎡)
田中KC	田中地区	921.48	D	D	○	2039(3)	第2期:集約化(建替)	老朽化状況や集約化の必要性を踏まえ、耐用年数到達前に集約化(建替)	399.99	592.39
柏ビレジKC		399.99	B	B	—	2041(3)	第2期:集約化(建替)＋廃止(既存施設) 第3期:除却	機能集約後は耐用年数到達により除却		
北部KC		592.39	C・D	C・D	—	2049(4)	第2期:集約化(建替)＋廃止(既存施設)＋転用	機能集約後は転用(その後耐用年数まで使用)		
西原KC	西原地区	493.00	D	D	○	2038(3)	第2期:移転＋建替＋廃止(既存施設)	老朽化状況や狭隘な状況を踏まえ、耐用年数到達前に移転・建替		
布施KC	富勢地区	1,031.36	D	D	△	2039(3)	第2期:集約化(建替)	老朽化状況や集約化の必要性を踏まえ、耐用年数到達前に集約化(建替)	956.01	
根戸KC		880.66	D	B	△	2037(3)	第2期:集約化(建替)	老朽化状況や集約化の必要性を踏まえ、耐用年数到達前に集約化(建替)		
松葉KC	松葉町地区	878.61	B	B	○	2047(4)	第2期:改修			
高田KC	高田・松ヶ崎地区	739.78	D	D	○	2046(4)	第2期:改修			
豊四季台KC	豊四季台地区	1,000.93	B	D	○	2042(3)	第2期:移転＋複合化(建替)＋廃止(既存施設)	他機能との複合化のため、耐用年数到達前に移転・複合化(建替)		
新富KC	新富地区	981.85	B	D	○	2044(3)	第1期:改修			
柏中央KC	柏中央地区	1,810.67	A	C	○	2058	現状のまま存続			
富里KC	富里地区	595.57	B	D	○	2041(3)	第1期:改修			
新田原KC	新田原地区	649.35	D	B	○	2044(3)	第2期:改修			
永楽台KC	永楽台地区	681.49	B	D	○	2039(3)	第1期:改修			
増尾KC	増尾地区	963.31	D	D	○	2040(3)	第1期:改修			
藤心KC	藤心地区	784.39	B	D	○	2047(4)	第2期:改修			
南部KC	南部地区	1,124.25	D	B	○	2038(3)	第1期:改修(モデル事業)			
光ヶ丘KC	光ヶ丘地区	1,155.97	B	D	○	2041(3)	第1期:改修			
高柳KC	風早南部地区	867.86	A	C	○	2054(4)	第2期:改修			
酒井根KC	酒井根地区	755.13	C・D	C・D	○	2049(4)	第2期:改修			
旭町KC	旭町地区	947.00	C	C	○	2055(4)	第2期:改修			
沼南KC	風早北部地区	3,536.81	-	-	○	2041(3)	第2期:改修＋複合化(他の施設を受入れ)			
手賀KC	手賀地区	667.44	-	-	○	2076	現状のまま存続			

22,459.29

縮減面積

縮減率

-6.40%



※上記の方針案は現時点の各種データや評価結果等に基づき、整理したものであるため、各種データの更新や新たな視点からの評価等により、必要に応じ、見直しを行っていきます。